

認知症啓発キャンペーン

「認知症とともに2021」

京都市では、「世界アルツハイマー月間（9月）」にあわせて、認知症啓発のための取り組みを実施します！

認知症の方のなかには、その症状によって生活の様々な場面に現れる不自由さがありながらも、地域で生き生きと生活されている方がいらっしゃいます。右のポスターの写真の鈴木さんもその一人です。今年は右のポスターを各所に掲示して、認知症の啓発を行います。地域で認知症について正しく理解する方を増やしたい、**認知症とともに**希望をもって生活される方を増やしたい、そんな思いを込めたキャンペーンです。

認知症は珍しい病気ではありません。この機会に、認知症を正しく理解し、**認知症とともに**希望をもって生活することが出来る地域づくりを目指してみませんか？

今年は**認知症とともに**いきいきと生活しておられる当事者・家族の代表として、鈴木貴美江さん・佑三古さん
母娘にポスターの顔になっていただきました！



京都のまちのあちこちが“オレンジ色”に染まります！



京都タワー、京都市京セラ美術館がオレンジ色に！

9月21日（世界アルツハイマーデー）の夜、京都市京セラ美術館、京都タワーなどがオレンジ色にライトアップされます。

オレンジ色は認知症のシンボルカラーです。



京都市京セラ美術館

ライトアップデザイン：高橋 匡太

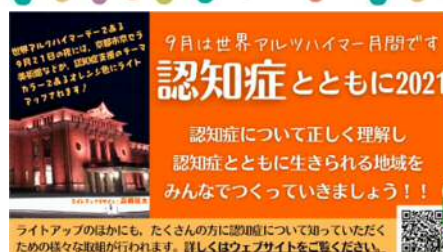


京都市役所西庁舎1階展示コーナーで啓発展示を行います。

9月1日～30日（世界アルツハイマー月間）の間、京都市役所の西庁舎1階展示コーナー（寺町御池上る東側）で認知症の啓発展示を行います。京都市発行のポスターや認知症関連のパンフレット類、認知症のひとと家族の会のポスターなどを掲示します。

電光掲示板でも認知症啓発を行います。

京都駅前電光掲示板やゼスト御池・庁舎内のマルチビジョンで認知症啓発を行います。庁舎内モニターには右の映像が流れます。是非ご覧ください！



「本」とコラボした認知症啓発に取り組みます！



「わたしが紹介したい認知症にやさしい本 2021」にご注目ください。

認知症に関する書籍のブックレビューを展示します。皆さんから応募いただいたブックレビューを、京都市情報館（ウェブサイト）に掲載します。

ブックレビューは、ウェブサイトに掲載するほか、市内の各所で展示が行われます。本を通じて、認知症を知ったり、認知症に触れる機会になったりして欲しい、そんな思いを込めた企画です。

認知症の当事者さんや、認知症に関わる専門職など、いろんな方が認知症に関する本を書いています。読みやすく、楽しい本もたくさんあります。本を読めばきっと認知症を身近に感じられるはず。



(2020年 醍醐中央図書館の様子)



図書館では特別展示「認知症にやさしい本集めました」が行われます！

京都市図書館では、特別展示「認知症にやさしい本集めました」が開催されます。認知症に関する本の紹介や、持ち帰って読んでいただける啓発冊子の配布が行われます。各図書館の開催期間は京都市情報館（ウェブサイト）をご覧ください。

読書の秋にちなんで、この機会に一冊、認知症の本を手にとってみませんか？

(左の写真は2020年 東山図書館の様子)



認知症情報も発信します！

京都市情報館(ウェブサイト)に特設ページが開設されています！

京都市のウェブサイトである、京都市情報館に認知症啓発月間に関する情報をひとまとめにしました。是非ご覧ください。



<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000285525.html>

フェイスブック・ツイッターも開設！

認知症のフェイスブックやツイッターも開設しました。認知症に関連する取り組みを広く発信していきます。

フェイスブック <https://www.facebook.com/Tomoni.KyotoCity/>

ツイッター https://twitter.com/Tomoni_Kyoto



フェイスブック ツイッター

認知症フォーラム 認知症とともに～認知症の人の「ために」から認知症の人と「ともに」～

9月10日（金）13：30～16：00に、オンラインライブ配信でみだしのフォーラムが行われます。詳しくは京都市長寿すこやかセンターにお問い合わせください。

<http://sukoyaka.hitomachi-kyoto.genki365.net/gnkk16/pub/sheet.php?id=41665>



ぜひご覧ください！

発行：京都市保健福祉局健康長寿のまち・京都推進室健康長寿企画課（075（746）7734）（令和3年8月）